

事業所名		結					支援プログラム		作成日		R 7	年	1	月	10	日
法人（事業所）理念		人は誰も「愛されている」という実感なしには、生きて行くことができません。私たちは、もし今「愛」を求め、「助け」を求めている人がいたら、国の内外を問わず、愛をもって彼らを受け止め、謙虚に寄り添い、支え、共に歩みます。常に自己研鑽に励み、仲間を大切に、多くの方々と協働によって、すべての子どもたちの幸せを願い、より良い社会を創ることに貢献したいと考えます。														
支援方針		“遊びは学び”を大切に、子どもたちの障害特性や個々のニーズに応じた合理的配慮を行い、5領域を含めた総合的な支援を遊びの中で工夫して行うことで、子どもたちが笑顔で日常生活における基本的動作及び知識や技能の獲得に繋げていくための発達支援をしていきます。また、他職種が連携しながら1人1人の障害特性に配慮し、保護者の方との情報共有を密に図り、家庭と連携しながら子どもの育ち、暮らしを安定させるための家族支援、保育園や幼稚園、他事業所や病院など様々な機関との連携を図り、環境を整えることでインクルージョンを推進し、子育て環境や支援体制の構築を図るための地域支援に努め、子どもの最善の利益を第一に支援していきます。														
営業時間		8	時	30	分から	16	時	30	分まで	送迎実施の有無		あり				
支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	体温測定や、午睡チェック、医ケア児への対応(Spo2や呼吸数、酸素の確認)等、看護師を中心に健康に楽しく過ごせるよう支援しています。また、他職種からの意見を取り入れ、食事介助の方法や更衣の着脱、感染対策、トイレなど基本的な生活動作の介助量、介助方法等職員間だけでなく保護者とも情報を共有し、統一した方法で支援できるようにしています。場面に応じて、声掛けや環境設定だけでなく絵カードや写真等”視覚的情報”も取り入れながら支援しています。安心して送り出していただけるよう、日々の細かい様子を確認し少しでも変化が見られた際には、すぐに保護者の方に連絡し、看護師を中心に対応して子どもたちが安全に過ごせるよう努めています。														
	運動・感覚	リトミックやわらべ歌を通して、リズム感や反射神経、模倣動作や個性を活かした表現力などを育みます。また、サーキットやダンス等の運動要素も取り入れることで様々な動きの経験を積み、バランス機能の向上や全身の筋力向上を目指して支援しています。制作活動や感触遊びでは、遊びの中で楽しく五感や前庭覚、固有受容覚を子どもたちの“やりたい”という意欲を活かして、様々な経験を積み感覚統合に繋げていきます。また、創造力や手指巧緻性、色別、四季に触れるなど感性や表現力を育めるような環境設定や声掛け等工夫して支援しています。個別活動では、PTが中心となり、問題点の抽出から個別の机上プログラムを作成し、集中して取り組めるよう環境を整え、手と目の協応やボディイメージ、手指巧緻性を図り、生活動作に繋げていけるよう支援しています。修学前の子どもたちは、書字やひらがななども取り入れ、1人1人の発達段階や年齢に合わせた活動を取り入れています。リハビリや、赤ちゃん体操を通して、発達段階に沿った1人1人の個別性のプログラムやホームプログラム等を作成し、結だけでなくお家でも無理のない範囲で、楽しく一緒にできるような工夫も取り入れ支援しています。天気の良い日には屋外で活動したり、散歩も行い、外気浴にて気分転換や季節に触れたり、歩行耐久性の向上を図り、年齢に合わせて距離や不整地、坂道などコースを工夫し修学に向けた体力づくり等も行なっています。														
	認知・行動	日付や曜日、天気、名前呼び、活動内容の提示を、楽しく子どもたちが中心となることができるよう工夫したり、次の行動を言葉や絵カードなど様々な情報を提示して伝えることで、認知したことを行動に繋げていけるよう支援しています。														
	言語 コミュニケーション	朝の挨拶では、手を挙げて返事をしたり、子どもたちの気持ちの言語表出、表出が難しい子どもたちも保育者が気持ちを汲み取りながら楽しく過ごせるように環境設定や声掛けを工夫しています。また、絵カードやひらがなカード、ひらがな積み木、ポスター等、様々な遊びや活動の場面で絵や言葉に触れながら生活することで、子どもたちの興味・関心の幅を広げ、学ぶ意欲を引き出せるような支援をしています。子どもたちの障害特性や発達段階に合わせたコミュニケーション手段(言葉、絵カード、身振りや指差し等ハンドサインなど)の獲得を目指して支援しています。														
	人間関係 社会性	自己形成から少しずつ社会性を育めるような活動や自由遊び、生活場面を通して保護者以外の保育者やお友達との関わりが楽しいと思えるように、環境設定や保育者が関わり方を工夫して支援しています。結に来ることで、母子分離が始まり、個から集団に入ること、多様性のある関わりを持つようになります。子どもたちが遊びを通して、自分と他者との違いを受け入れ行動できることを目指しています。また、就学に向けて集団のルールやマナーを学び、子どもたちの自主性を尊重し、場面に応じて保育者が仲立ちしながら見守り社会性を育めるよう支援しています。														
家族支援		年1回の保護者会や保護者向けの勉強会を取り入れたり、定期的な面談だけでなく送迎時やLINE、電話での情報交換、保護者の方に合わせて面談を行う等相談支援を行っています。また、保育園や幼稚園、小学校、他事業所、発達センターと保護者の方を通して情報共有させていただき、統一した支援ができるよう努めています。第2、第4土曜日に親子通所で保護者交流や親子、子育て支援を行っています。					移行支援		保育園や幼稚園、特別支援学校との連携を図り、保護者の方を通して安心、安全に過ごせるよう環境設定や関わり方等専門職員を中心に情報提供しています。担当者会議やモニタリング、面談を通して支援内容に関する情報を共有しています。							
地域支援・地域連携		保育園や幼稚園、小学校や相談員、児童相談所等、各種関係機関との連携を図っています。夏祭りでは、在園児や卒園児以外にも市川市発達センターや地域の方々も参加してくれています。					職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・Special Learning</li> <li>・事業所内研修</li> <li>・虐待防止及び身体拘束適正化会議</li> <li>・職場会議(月2回以上)</li> <li>・法人内研修</li> <li>・発達センター主催の研修</li> <li>・外部研修</li> <li>・ヒヤリハット会議</li> <li>・市川市等主催の研修</li> <li>・ケース/担当会議</li> <li>・職員相談体制会議</li> <li>・モニタリング/個別支援計画作成会議</li> <li>・BCP業務継続(感染・災害)関係会議</li> <li>等</li> </ul>							
主な行事等		保護者会(年1回) 保護者向け勉強会 防災/避難訓練 4月お花見 イースター 5月こどもの日 6月お楽しみ会 7月七夕 プール8月夏祭り 9月お月見 10月ハロウィーンパーティー 11月お楽しみ会(年末ver.) 12月クリスマス会 1月お楽しみ会(年末ver.) 2月節分 3月ひな祭り 卒園式 ※ダンス、パネルシアターを外部講師により毎月実施しています														